



ライオンズクラブ
国際協会 337-D 地区

2016.6

ザ・ラタ

情報誌ガバナーズレター

Vol.10

The Lion Times

ザ・ライオン タイムズ



地区スローガン

「To Our Centennial~100周年にむかって~」

地区ガバナーキーワード

「Empathy」 ~ 恕 ~

地区ガバナー 離任の挨拶



地区ガバナー (西原 LC)
海老原 万道

■ 国際会長テーマ

「Dignity. Harmony. Humanity (命の尊厳と和)」

国際会長 山田 實紘 (美濃加茂 LC)

■ 地区スローガン

「To Our Centennial ~ 100周年にむかって~」

■ 地区ガバナーキーワード

「Empathy」 ~ 恕 ~

東日本大震災から5年、震災以降、我々は生きることの意味、生かされていることの意味を突きつけられています。自然から多くの恵みを受ける一方で、我々は豪雨、暴風、地震、火山噴火、津波等の避けることのできない自然災害と共に生きていかななくてはなりません。それは私共の宿命でもあります。

諸行無常の中で生きていかなければならないからこそ、私共の「恕」~Empathy~の真価があるのです。共に助け合い、寄り添う、生きる為にはこの「恕」無くしては不可能であります。

私共 LC のモットーである「We Serve」はまさにこの『恕』を真髄としているのです。激変する社会ニーズに対して、LC は世界最大の奉仕団体という矜持に鑑み、LC として又、地域としての特性を活かし、特異とする ACT の創造と挑戦をもって、LC の再生に真摯に挑まなくてはなりません。

最後になりましたが、地区役員及び会員皆様には、小生のガバナー就任以降深甚なるご支援とご理解を賜りましたこと、紙面をお借り致し厚くお礼申し上げます。

337-D 地区の益々の御興隆と会員皆様の御多幸と御健勝を祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

地区ガバナー公式訪問

■ 8月3日、沖縄 R.2 Z を皮切りに公式訪問がスタート。各ゾーンにおいて方針伝達の後、各会員と懇親を深めた。9月10日の鹿児島 R.8 Z を以て、すべての日程を終了した。



茨城県常総市水害(義捐金)報告

■2015年9月、台風17号・18号の影響により発生した局地的な豪雨災害(死者8名、家屋全壊75棟)に対し、337-D地区内各クラブより義捐金総額910,000円が贈られた。



熊本地震(義捐金)報告

■2016年4月に熊本地方を襲った震度7を観測する巨大地震(死者49名、家屋全壊7千を超える)に対し、LCIFより25万ドルの交付が決定。337-D地区内各クラブより義捐金総額2,975,139円が贈られた。また、個々のクラブにて個別に義捐金及び現地炊き出し、物資支援などが行われている。



与那国台風被害(義捐金)報告

■2015年9月に発生した風速80メートルを超える台風21号の被害に対し、沖縄リジョン各クラブより総額500,000円の義捐金が贈られた



台湾南部地震(義捐金)報告

■2016年2月に発生した台湾地震被害に対し、沖縄リジョン各クラブより総額500,000円の義捐金が贈られた。



地区ガバナーエレクト／キャビネット幹事・会計 離任の挨拶



地区ガバナーエレクト
喜禎 光弘
(喜界LC)

昨年4月の第61回地区年次大会で第一副地区ガバナーに選任された後、当地区や複合地区の各定例会議、クラブ結成○周年記念式典、第一副地区G研修、そして東南アジアフォーラム、第62回年次大会等々に参加して参りました。

ライオンズクラブについてより理解出来、設立されて100年の歴史のある組織の巨大さ、偉大さをあらためて実感した大きな収穫の1年でした。

山田国際会長はクラブは「温故知新で運営されていくこと」に発展があることも提唱されており、まさに現立場の責任の重さを実感しております。

各クラブ会員、地区役員の皆様及びキャビネット事務局に親切なご協力を賜り、大変お世話になりましたことを心からお礼申し上げます。



キャビネット幹事
伊波 明正
(石川LC)

昨年7月に海老原ガバナーよりキャビネット幹事の委嘱を賜り、業務を全うする間に早いもので1年が経過致しました。

第98回国際大会へ出席し、国際大会のセミナーやパレードへ参加できたことは良い思い出となりました。

1年間ライオンズクラブの運営に携わり感じた事は、ライオンズクラブの誓いである「友愛と相互理解の精神」で会員一人一人が手と手を取り合い大きな輪になってこそライオンズクラブの大きな力となり世界中の皆様感動を与える事が出来るのだと感じました。

キャビネット幹事として1年間皆様とお付き合いさせて頂き、ライオンズメンバーとして大変貴重な時間を過ごさせてもらったことを心より感謝致します。

We Serve



キャビネット会計
福地 治明
(浦添LC)

337-D地区、2015～2016年度キャビネット会計の大役をお引き受け致し、就任して早1年の歳月が過ぎ去ろうとしています。就任時当初から今でも緊張の連続です。今日まで継続できたのも海老原ガバナーと伊波幹事、御両人の叱咤激励、温かいお言葉のお陰で大きな支えになり、誠にありがとう御座いました。

会計の職務は誠に無知な事ばかりで、各クラブの事務局の皆さんに諸会費等々の未納期間90日、120日間過ぎております、活動停止になりますよと、無礼千万な言葉や態度で電話してしまい、これもまた職責を果たす為の厚意でした事にご了承をお願い申し上げます。

国際会長山田實廣テーマ 命の尊厳と和。海老原万道ガバナー地区スローガン、：100周年にむかって：キーワード、恕：337-D地区の新世紀に向けた：組織改革と提言：決断と指導、代議員会への議案提出はD地区の体質改善しなければならないガバナーの心情に心から敬服して、私の様な者に良い機会を与えて下さった事に感謝をし、合わせて鹿児島R. 10Z、沖縄R. 3Z、各クラブ役員と事務局の皆様、キャビネット事務局の皆様、誠に有難う御座いましたと感謝申し上げます。

リジョン・チェアパーソン／ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.リジョン・チェアパーソン
(第二副地区ガバナー)
吉村 千鶴子
(鹿児島さつまLC)

この1年間337-D地区のガバナー公式訪問に始まり各クラブ〇周年式典への参加、ガバナー諮問委員会外、数々の地区内の行事に参加して参りました。

そして、鹿児島リジョン内56クラブのさまざまな奉仕活動の様子に向き合うことが出来ました。今期のテーマであります「恕」~Empathy~ 思いやり、やさしさで寄り添いながら、助け合って、会員、自らグッドスタンディングを守り「ウィサーブ」我々は奉仕するの精神と会員相互の友愛なる精神でライオニズムの高揚に前向きに取り組んでおいでの様子に敬意を表します。

又、1Z~10Zまでの10名のゾーンチェアパーソンの方々、地区役員の皆様にしつかりと支えられながら、第二副地区ガバナーと、鹿児島リジョン、リジョンチェアパーソンを務めることができましたことに心から感謝致します。

鹿児島リジョン共同アクティビティ基金も、各々のクラブの皆様が、規約に沿って有効に活用していただけますことに期待致します。337-D地区第62期77クラブの会長、はじめ会員の皆様一年間大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。

今後共、御支援の程よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。



沖縄R.リジョン・チェアパーソン
新里 正雄
(沖縄LC)

日本から二人目の国際会長の就任と沖縄にキャビネット事務局が置かれる年に、リジョン・チェアパーソン拜命を受けその重責に耐えうるか心配の中スタートしました。

各クラブの例会訪問では、会長を始め多くの同志との出会いは多くの経験を積む事ができ、私にとっては貴重な財産となりました。その中でも、L. 新垣暉文と3名のZCのご協力でアラート委員会を発足でき、会員のご協力と理解のもと与那国島台風災害・台湾南部地震での義援金活動に活かされた事に感謝申し上げます。337複合地区主催の第99回国際大会の成功に向け、D地区の皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。



鹿児島R.1Zゾーン・チェアパーソン
瀬戸山 正一
(鹿児島黎明LC)

先日屋久島で第4回諮問委員会を終了し、6月17日の1Z、2Z、3ZのZC引継ぎ会を残して次期にバトンタッチすることになります。

海老原ガバナー、喜禎第一副地区ガバナー、吉村RCの御指導の下、1Zの会員の皆様方の意見を元に長期計画委員会、運営委員会等で意見を述べさせて頂きました。

やり残したことも多々ありますが1Zから10ZのZCの方々とも意見交換も出来、皆さんと熱心に討議したことが先日のように思えます。

今後はD地区の発展を次期キャビネットの役員の方々にゆだね、私も1会員として所属クラブの発展に努力したいと思います。

最後に1Zの所属の3役の方、会員の方にご協力を頂いた事、又各クラブの事務局の方のご協力にも感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R2Zゾーン・チェアパーソン
田之畑 信弘
(鹿児島南LC)

Z Cの就任挨拶を書かせていただいたのが、つい先日の様に思われます。本当に早い1年でした。何も分からない状態でZ Cを引き受けましたが、却って先入観がない分色々な事に頑張れたのではないかと自分なりに考えております。この1年で一番感じた事はライオンズの任期は1年だという事です。1年ごとに新しい風が入り、マンネリ化しないのはいい事ですが、どうしても基本的な事柄においても連続性と云いますか、継続性がなくなる欠点があるのではないかと思いますので、全ての役員の新旧引き継ぎをしっかりとしなければならぬと感じました。ただ、ガバナーになれるライオンが第二副地区ガバナー、第一副地区ガバナー、ガバナーと最低3年は一人の方が継続されるので何とかなっているのかなと納得もしているところです。最後になりましたがこの1年間、ガバナーをはじめ、地区役員及び会員の皆様本当にお世話になりました。



鹿児島R3Zゾーン・チェアパーソン
山本 順孝
(鹿児島谷山LC)

今年度、海老原ガバナー・吉村R Cの元で一年間Z Cの重責を担ってまいりました。後もう少しで任期も終わりになります。振り返りますと、本当に忙しい1年でございました。公式訪問に始まり、各担当クラブの例会訪問そしてキャビネット会議・鹿児島Rの各種たくさんの会議がございました。

私共、Z Cとしては鹿児島Rの前年度からの引継ぎ事項でありました共同アクティビティ基金の運用改正、この懸案を何とか皆様が運用し易いように改正できたのではないかと考えております。

他に名誉顧問の人数削減の問題などございました。色々な課題に直面する中で、1 Z・2 Z・3 ZのZ Cは常に連絡取り合い内容を精査し、自分たちで判断をし、少しでも地区が又Rが良い方向へ進めばと思い、一生懸命頑張って参りました。一年間色々な経験をし、又勉強をさせて頂きました。後、第4回の諮問委員会・ニューメンバースクール・1・2・3 ZのZ C引き継ぎ・福岡での国際大会を残すのみとなりました。有難うございました。

次期ガバナーの益々のご活躍と地区・鹿児島Rの発展をご祈念申し上げたいと思います。



鹿児島R・4Zゾーン・チェアパーソン
赤崎 一弘
(知覧LC)

昨年7月に地区ガバナーL 海老原万道より4 Zゾーン・チェアパーソンの大役を仰せつかり、ガバナー・キーワードである「恕（ジョ）」の心を知覧から多くの人々に伝えて、いくらかでも平和な世の中へ貢献できたらと思いましたが何も出来ないうちに終わろうとしています。この間、ガバナー始めキャビネット事務局及び鹿児島Rジョンの先輩方のご指導・ご助言を賜りましたことに対し厚く御礼申し上げます。

また4 Z・9クラブの会長さんはじめ会員の皆様の絶大なるご支援とご協力に心より感謝申し上げます。8月のガバナー公式訪問、9月、11月、3月の3回のガバナー諮問委員会、各クラブ訪問など本当にありがとうございました。

今回は鹿児島Rにおいて色々な議題で臨時の出会いも数回ありましたが、委員の方々の前向きな意見で前進することが出来ました。

次期日置中央ライオンズクラブのL 稲田ゾーン・チェアパーソンの元で、4 Zの融和とより一層の会員増強・地域への奉仕活動がなされる事を祈念して離任のあいさつといたします。

ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.5Z.ゾーン・チェアパーソン
池田 貢
(川内第一LC)

今期、5 Zのゾーンチェアパーソンを拝命して、早1年、ゾーン内の各クラブへ「ガバナーの運営方針」を伝える事が自分に与えられた使命と考え、1年間リジョンの運営にかかわって来たつもりですが今考えるとその役目を十分に果たしたのか……。

しかし、ゾーンチェアパーソンを拝命し、各ゾーンのすばらしいライオンズの仲間と知り合い、少しは「ライオンズクラブ」を理解する事が出来たことは、間違いありません。私の出来なかったことは、次期のゾーンチェアパーソンへ託します。337-D地区鹿児島リジョンの各クラブの益々の発展を祈ります。1年間、本当にありがとうございました。



鹿児島R.6Z.ゾーン・チェアパーソン
檜木 喜久男
(出水LC)

海老原ガバナーよりゾーン・チェアパーソンの委嘱をうけて指導監督のもとに6ゾーンの責任者としてこの一年運営に携わってまいりました。

当初は不安もありましたが、クラブ例会訪問では盛大な歓迎を受けて勇気付けられ、諮問委員会や交流会では各クラブの会長をはじめとした会員の皆さまの優しい思いやりとご協力によりこの大役をどうにか全うして、次期ゾーン・チェアパーソンに引き継ぐことができ安堵しております。

ゾーン内の4クラブはまとまりがあり、楽しい例会づくりを図りながら奉仕活動では地域に根ざした特色のある活動を継続していることに大きな感銘を受けました。

また地区役員との多くの同胞と議論を交わし、盃を酌み交わすこともできました。こうした活動の中から多くの方々を知り合うことができたことは何よりも私の宝物となりました。

広く学び、経験し、活動する機会を与えて頂いたことに深く感謝申し上げ離任の挨拶といたします。



鹿児島R.7Z.ゾーン・チェアパーソン
木野田 幸洋
(国分準人LC)

2015年度鹿児島リジョン7 Z・ゾーン・チェアパーソンとして、ガバナー公式訪問を始め3役諮問会及び各種会議そして各クラブ例会訪問、周年式典への出席等、皆様のお力添えを頂きながら大過なく役目を果たすことが出来ました。改めましてこの1年間賜りましたご厚情ご協力で厚く御礼を申し上げます。本年度役員の皆様には大変ご苦勞様でございました。また次年度役員の皆様引き続き宜しくお願い致します。不肖この私も微力ではございますが今期ゾーン・チェアパーソンとして勉強させていただいたことを活かしながら所属クラブの活性化のために努力して参りたいと思います。最後に337-D地区各クラブの更なるご隆盛を衷心よりご祈念申し上げます。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿兒島 R.8Z ゾーン・チェアパーソン
池上 勝義
(財部LC)

今期、はじめて、地区役員のゾーン・チェアパーソンの職を頂きました。その間、キャビネット会議等に出席し、ライオニズムの高揚に努めて参りました。ゾーンミーティングを重ね、8ゾーン4クラブの協力で共に青少年の育成や奉仕活動に取り組んで参りました。

9月10日には地区ガバナーL 海老原万道公式訪問を財部で盛大に開催できましたことも、私にとってうれしい思い出であります。また、第62回地区年次大会では活発な意見が出され、337-D地区の素晴らしさを感じることができました。

8ゾーンにおきましては、5月15日に大隅・末吉・志布志LCが共に結成50周年を迎え、合同での式典では、多くの方にご列席賜り、ライオンズクラブの活動が結ぶ『奉仕の絆』を感じられるこの上もない、喜びの日でありました。この一年間、各クラブの皆様のご協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。



鹿兒島 R.9Z ゾーン・チェアパーソン
天野 純一
(鹿屋第一LC)

今年度、9Zゾーン・チェアパーソンを拝命し、1年の任期を終えようとしております。

海老原ガバナーをはじめ、各地区役員・9Zの各クラブ会長をはじめ、会員の皆様方には大変お世話になりました。

心より深く感謝申し上げます次第です。

今年を振り返って見ますと、ゾーン・チェアパーソンの役の重さをしみじみ感じた1年でした。

まさに今年度は、私自身ライオンズクラブについて深く勉強させられた年だったと思います。

来期は、ライオンズクラブ創立100周年という節目の年でもあります。

より一層、ライオンズクラブの絆が深くなり、会員増強に繋がることを祈念し、離任の挨拶にかえさせていただきます。

1年間本当にありがとうございました。



鹿兒島 R.10Z ゾーン・チェアパーソン
盛 義治
(名瀬LC)

離任に当たり一言お礼を申し上げます。ガバナーL 海老原万道のもこの一年間大変勉強になりました。ゾーン・チェアパーソンでなければ経験出来ない事が多くありました。

三役の皆様ならびに執行部の皆様大変お疲れ様でした。

337-D地区の益々の繁栄を心よりお祈り申し上げ挨拶と致します。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



沖縄R.12.ゾーン・チェアパーソン
外間 宏治
(北谷LC)

2015年7月、L. 海老原ガバナーより1 Z. ゾーンチェアパーソンの委嘱を受け、いままでの地区役員とうって変わり更なる責任の重さを感じつつゾーン運営に関わりました。ゾーンチェアパーソン就任予定の時に事務所移転並び事務局員の交代により不安の中、独自に事務局を設け家族会員と共に運営をしまっていました。また、ゾーン予算案及び各文書管理・各会合案内等にて各クラブ会長並び事務局員の皆様にはご協力いただき改めて感謝申し上げます。特に前年度よりのゾーン継続事業にて「民間ドクターヘリ・メッシュサポート」への金銭アクティビティは有意義な賜物と理解しております。また、ライオン誌3月号に記事として掲載されリジョンを超えての協力は感激です。

地区役員としていろいろと経験して学ばせて頂いたことは良い刺激になり感謝申し上げます。ありがとうございました。



沖縄R.22.ゾーン・チェアパーソン
親泊エドワード
(沖縄キーストンLC)

非常にワクワクしたスリリングな一年でした。各クラブが当たり前に実施しているACTがいかにか地域に貢献しているか、ZCになって初めて肌で感じた。また、それらを黙々とこなしているメンバーの一員であることに誇りを持った。Z運営テーマに“Zone for Club, Club with Zone.”「ゾーンはクラブの為に。クラブはゾーンと共に。」を掲げ、Zのスタンスを明確にした。Zが軸となりクラブ間の連携を図り、会員増強に結びつける狙いがあった。逆転満塁ホームランは無かったが、クリーンヒット1本は辛うじて放ったと思っている。また、在任中337-D地区運営の現実を垣間見る貴重な場面に立ち会うことができ良かった。伝統ある組織の改革は常に必要。それをライオンの力強い、スマートで気品のある手法でまとまり、前進したい。この一年、貴重な経験をさせて頂き深感謝。どうもありがとうございました。



沖縄R.3Z.ゾーン・チェアパーソン
大田 洋八
(八重山LC)

「3 Zは一つ楽しいクラブの創造」と銘打って挑戦したZCの任期も残り僅かとなった。Zの一助となればと意気込み一部のクラブに会員増強に協力したこともあったが反面、残念ながら有るクラブが31年間の活動の歴史に終止符を打ってしまった事は私の責任の一端としてショックは大きかった。各クラブはそれぞれに豊かな個性を擁してはいるが会員相互の絆から心をつなげてライオニズムの高揚を共有発展へと導き得なかった事は私の力量不足であったと痛感している。しかしそれ等を通して私は多くを学んだことは言うまでもない。しかしせめての救いは退会したクラブを除き今期2月末日の会員増強の記録によると総会員数11名増と成ったことがせめてもの慰めである。又、各クラブや多くの方々の御協力を頂きながらも自主的に取り組んだガバナー公式訪問、各クラブ訪問、ガバナー諮問委員会、3 Z合同新春例会などは心に深く刻まれた貴重な体験でした。又、RCの配下にて積極的な議論を交えて1 Z、2 ZのZCと共に色々な問題を共有し合い、特に金銭的な出費を何度か各クラブに強要した事は、本当に心が痛いZ運営であった。そんな苦しいながらもご協力頂いた各クラブの方々に心より感謝申し上げ3 Zの益々のご発展をお祈り申し上げますと共に関係各位に感謝をもって結びと致します。

地区委員長 離任の挨拶



地区 GMT 委員長
松川 富三男
(浦添ウエストLC)

2015年度・L. 有村純徳・2016年度・L. 海老原万道ガバナーと（2年間）D地区GMT委員長、更に、337複合地区GMTコーディネーターを拝命頂き、光栄に思うと同時に責任の重さを痛感しています。

さて、本年度は日本から34年振りにL. 山田實紘国際会長が誕生し全国のライオンズが一丸となり会員増強、その他多くの事業に邁進した1年でした。

また、ライオンズ永遠のテーマ会員増強（10万人～20万人）の倍増を提唱し、特に、家族会員増強に力を入れて参りました。お陰様で全国で31,551名（2016年4月）増となりました。しかしながら、当初目標（倍増）には至っていませんが。ライオンズの厳しい現状（会員減少）からすれば素晴らしい成果と思います。

更に、来年度は国際協会の大きな節目「100周年」を迎えます。これを期に更なる発展に向けWe Serve精神で・信頼と・誇りが持てる 世界No.1 奉仕団体のライオンズが、益々発展する様頑張ってお参りしましょう。

最後に、4月の熊本地震で尊い命を無くされた方々、又 多くの被災者の皆様方にお悔みと・お見舞いを申し上げますと共に1日も早い復興を願ってやみません。



地区 GLT 委員長
上之 邦彦
(鹿児島さつまLC)

今回3年の役職を私個人の理由で離職することとなりました。

離職するにあたって、次の2つのことを、地区役員にお願いしたい。

①クラブに新入会員が入会したら、できるだけ早くクラブ役員とする。

その理由は、ライオンズへの理解を早める。ドロップ防止に役立つ。

②ガバナーを推薦する場合、65歳までに名誉顧問会議長を終える年齢とする。

その他複合地区の役員をしてもらう。

又、早く国際理事になって欲しい。

以上この二つを頭に入れて推薦して下さい。



地区PR・ACT・IT・アラート委員長
小柴 登司
(浦添ウエストLC)

一年間皆さまからご指導ご協力を賜りましたことに対して厚く御礼申し上げます。

昨今、ライオンズクラブ国際協会は、IT化の流れを急速に進めています。所謂ペーパーレス化です。また、クラブが国際本部や地区に対して行う各種報告もすべてオンラインです。いまや活動を継続していく中でオンライン化の流れには抗することができません。このような状況下において、地区として各クラブにどのようなサポートをする必要があるのかを検討し実行していくことは喫緊の課題です。

今後は一メンバーとしての立場ではありますが、337-D地区発展のため、持てる経験をいかせるよう微力ではありますがお手伝いさせていただき所存です。

最後になりますが、重ねて今期の委員会活動に対する皆さまのご協力に感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

地区委員長 離任の挨拶



地区YCE委員長
久米 浩太
(串木野LC)

2014-2015年のYCE副委員長に引き続き、今年度地区YCE委員長をさせていただきました。

2年間のYCE活動を通じて、まずは様々な場面で多くの方々と出会い、ライオンズクラブメンバーに知己を得たことに感謝したいと思います。

また、多くの若い来日生（台湾、シンガポール、マレーシア）、派遣生と接することが出来たことがとても素敵な経験でした。今の時代だからでしょうか、その若人達と時々SNS (facebook) で繋がっています。今年7月から8月の来日生(フィンランド)受入れ、派遣生の御世話までしっかりやり遂げたいと考えています。

最後に鹿児島リジョン北副委員長、沖縄リジョン野中副委員長のサポートに感謝してペンを置きます。



地区ドナー推進委員長
當間 眞孝
(那覇北LC)

うりずんの季節となり若葉が目にも沁みる頃となりました。

昨年の7月、L. 海老原ガバナーより地区ドナー推進委員長の大役を引き受け早一年の歳月が過ぎ去ろうとしています。

337-D地区においては特にライオンズ本来の使命であります種々のアクティビティを実行していくことが重要かと思えます。

私達の奉仕活動は一人でも多くの力が加われば、それだけ明るく照らす事が出来ましょう。又、その輪が広がることに依ってお互いの友情が深まり絆を強く結ぶ事になると思えます。

ライオンズクラブは身体に障害を持った方々の支援、又地域社会に貢献するために必要な奉仕団体です。

最後にこの一年間大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

「We Serve」



地区クエスト・レオ・ライオネス委員長
松 道忠
(名瀬 LC)

2012年度、地区クエスト・レオ・ライオネス副委員長を皮切りに4年にわたりクエスト事業に携わって参りました。

今年度は委員長として、クエストワークショップを9回（鹿児島R 6回、沖縄R 3回）、高良副委員長にも力を貸していただき開催する事ができました。年々ライオン各位はもとより、教育現場で奮闘している先生方の理解も深めていただけたものと確信しております。

今後の更なる「ライオンズクエスト事業」の推進発展を祈念し、委員長として任務を満了できますことに心より感謝し、離任のご挨拶と致します。

地区委員長 離任の挨拶



家族及び女性地区
コーディネーター(正)
肥後 光春
(指宿LC)

FWT (家族・女性会員増強チーム) の立ち上げに伴う今年度の活動が始まるにあたり、337-D地区リーダーとして任命を受けました。沖縄リジョンの副リーダーと協力し、地区内での活動を進めてきました。FWT自体が女性会員で組織されており、活動の中心は副リーダーにお願いし、複合地区GMTコーディネーター活動を行う中での私の役割を担ってきております。

日本における会員の増強は今までになく成果を上げておりますが、山田国際会長も危惧しております6月危機を何とか乗り越えること、その為にはクラブ内の融和とクラブ会長の指導力が絶対に必要であろうと考えます。

引き続き会員の増強のため努力をして行かねばなりません、人を引き付けるクラブの運営がどうしても必要と思われまますので、その事を原点として活動が続けられればと感じます。

FWTとして1年間の役でしたが、皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



地区年次大会委員長
百田 勝彦
(沖縄LC)

ライオンズクラブ国際協会337-D地区の年次大会。去る4月23日(土)那覇市・快晴の下で開催することが出来た。鹿児島R292名・沖縄R430名、合計722名の登録を頂き大会式典、晩餐会それぞれ盛大裡に無事終了できました。関係各位の皆様方に厚くお礼申し上げます。

海老原ガバナーのテーマは「Empathy」～恕～を掲げて一年間の集大成での大会でありました。そしてこの大会を裏方で支えて頂きました宮國実行委員長はじめ大会役員、沖縄リジョン22クラブのホスト関係者そして、キャビネット事務局の皆様方に改めて感謝申し上げます。

ありがとうございました！



地区年次大会実行委員長
宮國 正広
(那覇北LC)

第62回地区年次大会は鹿児島リジョン、沖縄リジョン合計で約730名のライオンにご登録を賜りました。式典や晩餐会は、概ね予定通りの開催をすることが出来ました。

クラブ会長の皆様には各部会を担当していただき、何度も運営部会の会合を開催してもらい本当に感謝しています。ありがとうございました。

又、百田大会会長、具志副実行委員長、又吉委員には力強いご支援をして頂きました。キャビネット事務局、各クラブの事務局の方々にも感謝いたします。

来年は鹿児島奄美大島での開催です。楽しい大会になることをご祈念いたしまして一年間のお礼と致します。ありがとうございました。

「We Serve」

■【R別一覧表 (5月末現在)】 ※()内は、家族子会員数

R別	(会員数)			(金銭奉仕)	(労力奉仕)		(LCIF献金)			
	期首	5月末	増減		件数	人時	MJF (\$1,000)	MJF以外	(計)	
鹿児島 R	1,824	1,821	(105) - 3	53,308,563	(824)	25,000.0	(43)	43,000	23,609	66,609
沖縄 R	597	623	(63) + 26	22,381,197	(252)	12,051.9	(14)	14,000	8,340	22,340
(地区計)	2,421 (名)	2,444 (名)	(168) + 23 (名)	75,689,760 (円)	1,076 (件)	37,052.3 (人時)	(57)	57,000	31,949	88,949
							\$88,949 (10,664,399円)			

アクティビティ(活動)報告

(クラブの活動は報告分を順次掲載しております。)

(ライオンズクラブは、地域社会への身近な奉仕活動と国際的奉仕活動を行っています。)

★鹿児島R2Z / 鹿児島南洲LC

【5月13日(金) 熊本地震 被災者支援活動 参加者：ライオン4名】

姉妹クラブ御船ライオンズクラブのある御船町も熊本大地震により大きな被害を受けた。被災されているライオンメンバーもひと月経ち復興の兆しも見え、鹿児島南洲LCからの支援活動に御船LC合同のアクティビティを計画しました。御船ライオンズクラブから「被災者に新鮮なおいしいものを食べてほしい」との要望もあり、鹿児島からのお見舞いとして「揚げたてのさつま揚げ」を被災者へ300個ライオンメンバー被災者へ43個、避難所を巡り「美味しいさつま揚げです～どうぞ!!」とお届けしました。まだまだ、余震の続く中、被災された皆様方には一日も早い元気と日常を取り戻す事を願い、今後も姉妹クラブとしての活動を進めて検討して参ります。



★鹿児島R3Z / 鹿児島谷山LC

【5月19日(木) 献血推進 参加者：ライオン28名】

鹿児島谷山LC、鹿児島南LC、鹿児島東LCの3LC合同で献血を実施致しました。献血実施2日前に新聞にチラシの折り込みをし、広く献血を呼び掛けました。献血頂いた方にはボックスティッシュ、花苗をお渡し致しました。血液不足の解消に役立てるよう今後も努力して継続していきたいと思っております。



★鹿児島R5Z / 川内 LC

【5月14日(土) 第2回廃品回収 参加者：ライオン28名】

クラブ事業収入を兼ての環境保全。



★鹿児島R5Z / 川内なでしこ LC 【タオル帽子作成・お届け】

5月アクティビティ。タオル帽子作成と、川内市民病院様へ作成したタオルのお届け。



★沖縄R / 合同アクティビティ 【平和の礎清掃】

6月の慰霊の日を前に、沖縄リジョン合同アクティビティとして平和の礎の清掃を実施。



★沖縄R1Z / 石川 LC

【5月13日(金)、16日(月) 石川川の草刈り清掃活動 参加者：ライオン2名 他2名】

重機2台とトラック1台を利用して、石川川側面の草刈り作業を実施しました。重機提供者(株) 沖縄有機 社長L. 伊波哲治&沖縄有機の職員、伊波キャビネット幹事、お疲れ様でした。30℃を超える炎天下で頑張る伊波キャビネット幹事でした！♪



ライオンズクラブ国際協会337-D地区 キャビネット事務局

〒900-0032 那覇市松山2-1-12 合人社那覇松山ビル308

TEL 098(864)1640 FAX 098(864)1192

E-mail:lion003r@estate.ocn.ne.jp

発行 地区ガバナー L. 海老原 万道

編集 地区PR・ACT・IT・アラート委員会